

災害はいつ起こるかわかりません
“いざ”という時の
備えが必要です！

12月25日（水）

9：00～17：00

うるみん正面広場

炊き出し訓練

訓練で調理した温かい食事（カレーライス）を市民の皆様へ配布します。

配布開始（予定）

15：00～

※なくなり次第終了となります



主催：社会福祉法人 うるま市社会福祉協議会

協力：うるま市パーソナルサポートセンター、民生委員、自治会、うるま未来プロジェクトグループうるマルシェ、フレッシュプラザユニオンあげな店 他 企業、関係機関・団体、ボランティア団体（予定）

お問合せは、うるま市社会福祉協議会 地域福祉課まで（☎098-973-5459）

能登半島地震や北部豪雨など、近年増加する大規模災害は、他人事ではありません。

令和6年4月3日県内に発令された津波避難勧告では、避難・安全確保、情報伝達、飲食の確保など災害時の避難行動等の課題が浮き彫りとなりました。

いつ復旧するか分からない災害後の暮らしは、住民同士の互助が重要です。



社協では災害想定訓練をとおして、地域・関係団体、企業等との協力体制や市民への情報発信、歳末の時期に見守り等を必要とする要支援者への食事配布を行いながらの安否確認の進め方など地域・関係団体、企業等との防災ネットワークを強化します。

内容

- (1) 関係団体、企業との連携による資材（食材）調達、設置訓練
- (2) 炊き出し訓練（カレーライス）
- (3) 市民・要支援者への食料配布
- (4) 関係機関・団体との協働による要支援者年末見守り訪問

